



平成30年7月25日

各 位

会 社 名 日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 一 正
 (コード番号：6063)
 問 合 せ 先 取締役副社長 前川 義 和
 (TEL. 03-3811-8121)

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向などを踏まえ、平成30年2月13日に公表した平成30年12月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 平成30年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(単位:百万円 %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,400	17	13	10	4.06
今回発表予想(B)	1,391	72	63	44	18.00
増減額(B-A)	-9	55	50	34	
増減率(%)	-0.6%	323.5%	384.6%	340.0%	
(ご参考)前期実績 (平成29年12月期第2四半期)	1,279	2	-13	-15	-6.21

(2) 平成30年12月期通期連結業績予想の修正(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(単位:百万円 %)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,900	70	60	35	14.20
今回発表予想(B)	2,850	115	100	69	27.92
増減額(B-A)	-50	45	40	34	
増減率(%)	-1.7%	64.3%	66.7%	97.1%	
(ご参考)前期実績 (平成29年12月期)	2,567	62	38	25	10.25

(3) 修正の理由

(第2四半期累計期間業績予想の修正)

上期の売上に関しては、海外出国者数の増加という好環境にも恵まれ、海外旅行保険の付帯サービス、事業法人向けアシスタンスサービス、留学生危機管理サービス、セキュリティ・アシスタンスサービスの提供が堅調に推移しております。

また、外国人患者受入を実施する国際医療事業についても外国人受入医療機関の増加を受けて着実に実績をあげております。

費用に関しましては、コスト削減に努めたことに加えて、為替が対ドルで円高で推移したことにより、ドル建ての海外センター経費が低く抑えられ、当初予算を下回る見込みであります。その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益すべてにおいて予想を上回る見込みであります。

(通期業績予想の修正)

通期の連結業績予想につきましては、下期は上期同様の事業環境が続くと考えられますが、費用に関してはセキュリティ情報サービスでのAI活用などへの高水準の投資が予想されることから、利益面は今回の発表水準にとどまるものと考えております。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上